

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年12月22日

計画の名称	養父市における下水道効率化による健全運営の実現												
計画の期間	平成28年度～令和02年度(5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	養父市												
計画の目標	下水道施設の適正な維持管理と下水道事業の健全運営の実現に向けて、効率的な処理区の統廃合を進めることで、安全・安心、快適な暮らしの実現、良好な水環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	316	A	316	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	統廃合計画の対象処理区4処理区について、詳細計画の策定を行い、策定率を0%(H28)から100%(H32)に増加させる。 統廃合詳細計画の策定率 統廃合対象処理区4(処理区) / 統廃合対象処理区4(処理区)	0%	50%	100%
2	統廃合計画の対象処理区4処理区について、統廃合を実施し統廃合率を0%(H28)から50%(H32)に増加させる。 統廃合実施率 統廃合対象処理区2(処理区) / 統廃合対象処理区4(処理区)	0%	%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2				H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	養父市	直接	養父市	管渠 (新設	熊次処理区 統廃合詳細計	計画・設計	養父市	■	■				13	—	
		汚水)					画策定												
	A07-002	下水道	一般	養父市	直接	養父市	管渠 (新設	熊次処理区 統廃合工事実	中継ポンプ場・管路	養父市		■	■	■	■	186	—	
		汚水)					施												
	A07-003	下水道	一般	養父市	直接	養父市	管渠 (新設	米地処理区 統廃合詳細計	計画・設計	養父市		■				1	—	
		汚水)					画策定												
A07-004	下水道	一般	養父市	直接	養父市	管渠 (新設	米地処理区 統廃合工事実	管路	養父市			■	■	■	33	—		
	汚水)					施													
A07-005	下水道	一般	養父市	直接	養父市	管渠 (新設	大屋処理区 統廃合詳細計	計画・設計	養父市	■	■				9	—		
	汚水)					画策定													
A07-006	下水道	一般	養父市	直接	養父市	管渠 (新設	口大屋処理区 統廃合詳細	計画・設計	養父市				■		4	—		
	汚水)					計画策定													

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事業実施期間 (年度)					全体事業費	費用	個別施設計画
		種別	種別	対象	間接				(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H28	H29	H30	H31	R02	(百万円)	便益比	
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	養父市	直接	養父市	管渠 (新設	大屋処理区統廃合工事実	管路	養父市					■	70		—
											小計						316		
											合計						316		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制
 養父市 まち整備部 上下水道課

事後評価の実施時期
 令和3年3月

公表の方法
 養父市ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
 交付対象事業の効果の発現状況

・下水道施設の効率的な維持管理等の実現に向けて、処理区の統廃合計画を策定したことにより、次年度以降、計画的な統廃合の実施が可能となった。

定量的指標以外の交付対象事業の
 効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

統廃合計画に基づき、統廃合を計画的に実施する。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	統廃合詳細計画の策定率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	統廃合実施率	
	最終目標値	50%
	最終実績値	50%

(参考図面)

